

## HIV - 高リスクの性行為 - 性的リスク、パート 2



性行為によって HIV 感染リスクは異なります。中には極めてリスクの高い性行為があります。性行為は非常に繊細でプライベートなものです。しかし、リスクの高い性行為には、HIV 感染の危険があるため、事実を知る必要があります。リスクの高い性行為もありますが、リスクを低くする方法も存在します。

### 肛門性交

肛門性交は、HIV 感染リスクが最も高い性行為です。肛門性交において挿入される側、つまり「下側」は、挿入する側、つまり「上側」よりもリスクが高くなります。しかし、両者とも HIV に感染するリスクがあります。割礼により、肛門性交における挿入側のパートナーのリスクは低くなります。しかし、挿入される側のパートナーのリスクは高いままです。

### 膣性交

陰茎を膣内に挿入する性行為は、女性にとってリスクが高い行為です。特にドラッグを注射している男性や、別の男性と性行為をしている男性と膣性交をすることは、女性のリスクを高めます。男性にとっても、HIV 陽性の女性と性行為をすることは高リスクです。

割礼により、膣性交における男性のリスクは低くなります。男性パートナーが割礼を受けることで女性の感染リスクが低くなるという根拠はありません。HIV 陽性のパートナーが治療を受けていない場合、膣性交でも肛門性交でも相手の HIV 感染リスクは非常に高くなります。

膣または肛門性交による HIV 感染リスクは、いずれかのパートナーが性感染症を患っている場合にも高くなります。



膣、または肛門性交による HIV 感染リスクを低くするには、必ず正しくコンドームを使用し、PrEP（暴露前予防投薬）を服用することが必要です。PrEP は HIV 感染を予防する薬です。

HIV/エイズに関して疑問がある場合は、必ず解決してください。公衆衛生局または医療機関に問い合わせるか、公共図書館にてお調べください。

Text is from HIV/AIDS sources from the Department of Health and Human Services and adapted by HealthReach and Healthy Roads Media. This project has been funded in whole or in part with Federal funds by the National Library of Medicine award number HHSN276201500011I awarded to the Center for Public Service Communications. Images from iStock.com.